

富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和3年度第9回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和3年12月23日(木) 午前10時00分から午前10時51分まで
3 開催場所	市役所4階 401会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第1号 富津市公民館のあり方の策定について 議案第2号 令和3年度富津市教育委員会被表彰者の決定について ○報告事項 報告第1号 専決事項の報告について(後援申請) 報告第2号 富津市立図書館整備基本計画(案)について
5 出席者名	岡根教育長、池田教育長職務代理者、坂部委員、嶋野委員、藤平委員、平野教育部長、須藤教育部参事兼学校教育課長、小野田教育総務課長、保坂教育センター所長、樋口生涯学習課長、平野公民館長、田村教育総務課庶務係長、刈込教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>師走に入り、今年も残すところあと8日となりました。学校は本日をもって2学期の終業式です。子供たちにとって、待望の冬休みだと思えますが、やはりコロナ禍の影響があり、何かすっきりとした気分ではないと推察します。コロナウイルス感染症対策では、3回目のワクチン接種の前倒しができるのか。新種のおミクロン株の影響はどのようなものなのか。等々不明な点もありますが、マスク、手洗い、三密を避けて、元気に年末年始を過ごしてほしいと思います。</p> <p>本日の会議は、議案2件、報告2件ですが、一部非公開で開催いたします。</p> <p>それでは会議を開催します。忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名ですが、嶋野委員にお願いします。</p>
嶋野委員	はい。
岡根教育長	<p>最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。</p> <p>1の大野泰代氏文部科学大臣表彰受賞祝賀会ですが、12月4日に、かん七で行われました。主催は富津市スポーツ協会、市長ともども参加しました。大野さんは、生涯スポーツ振興に貢献したことが認められての受賞で、特にボーリング協会の理事長として長年市民ボーリング大会等に取り組んでくれました。加えて、文化面でも大貫小学校児童に和太鼓を教えるなどの活動にも御尽力いただいております。</p> <p>次に2の第3回MOA美術館富津児童作品展表彰式ですが、12月11日に鋸山美術館で行われ、市内小学校8校から287点の応募があり、受賞者に賞状や記念品が贈呈されました。富津市教育長賞は、飯野小4年生の作品で、「大きなアジ」という題名の素晴らしく生き生きした表現が印象的な作品でした。また、市長賞を受賞した大貫小学校児童の作品が、MOA美術館全国児童作品展において、環境大臣賞を受賞したという報告がありました。</p> <p>次に3の令和3年度富津市表彰審査委員会ですが、12月17日に行われ、2月2日予定の表彰者の選考を行いました。</p> <p>最後に4のふれあいミーティングは、12月17日に行われ、予定として24日に行われます。新規採用職員とのミーティングで、市長、副市</p>

長と3名で日頃の職場の様子や困っていることなどを話し合いました。

次に議会関係を申し上げますと、富津市一般会計補正予算は、原案のとおり可決されました。一般質問では、イオンモール富津内に設置する富津市立図書館についての質問が出され、現在策定中の富津市立図書館整備基本計画（案）に沿って答弁しました。また、児童虐待等についての関係各課の連携について、ヤングケアラーに対する支援や調査方法について、GIGAスクール構想の現状についての質問がありました。GIGAスクール構想では、段階的な教員の研修の充実と実践交流の必要性を感じるとともに、今後の情報端末の活用の進展を見通しての取り組みが大切だと思いました。

以上で教育長報告を終わります。

御質問・御意見はございますか。

はい。嶋野委員。

嶋野委員

はい。12月議会の一般質問の中で、渡辺純一議員からヤングケアラーに対する支援についての質問がありましたが、ヤングケアラーと呼ばれる子供は国の実態調査で中学生は17人に1人、高校生は24人に1人で、それに費やしている時間は、平均で、中学生が4時間、高校生は3.8時間でした。内容は、食事の準備や洗濯、兄弟の保育園等の送迎、祖父母の介護や見守りとなっています。また、「やりたくてもできないこと」に関しては、「自分の時間が取れない」が20.1パーセント、「宿題や勉強の時間が取れない」が16パーセント、「睡眠が十分に取れない」が8.5パーセント、「友人と遊べない」が8.5パーセントでした。また、「進路の変更を考えざるをえない」が4.1パーセント、「学校に行きたくても行けない」が1.6パーセントでした。そのことで「相談した経験がない」という生徒が、6割を超えました。理由として「当たり前の生活と思っていた」、「辛いと思ったが相談する人がいない、そのような場所がない」という調査結果がでていますが、富津市での調査でヤングケアラーと呼べる児童生徒が何人くらいいたのか。どの程度の割合だったのか。学校におけるヤングケアラーの支援は福祉担当課に連絡を取り状況を伝えて支援の確認をする、いわゆる福祉機関へつなげるだけなのか。スクールソーシャルワーカーを増員するなど、具体策を検討していないのか。ヤングケアラーに対する学校における支援体制について、教えてください。

<p>岡根教育長 保坂所長</p>	<p>い。</p> <p>はい。お願いします。</p> <p>はい。ヤングケアラーについての調査ですが、5月の学校での電話による聞き取り調査では該当者がいませんでした。学校ではヤングケアラー調査として全児童生徒にアンケート調査を実施したわけではなく、教育相談、子供たちの日常の様子、生活に対するアンケート調査を行うなかで、そういうことが懸念される児童生徒が見られた場合、面談等により実態を把握している状況です。12月に再度、聞き取り調査を行ったところ1名懸念される生徒がいることが分かりましたので、学校で注視している状況です。</p> <p>また、支援の体制ですが、福祉の窓口課と連携し、ヤングケアラーの状況が把握されたときは、富津市要保護児童対策地域協議会で支援について協議し、対応をしております。</p> <p>もう1点、スクールソーシャルワーカーについてですが、富津市には県から1名、天羽高校に籍を置いて配置となっており、市内小中学校の要請に応じて活動を行っています。</p>
<p>岡根教育長 嶋野委員</p>	<p>はい。嶋野委員。</p> <p>はい。富津市ではヤングケアラーと呼ばれる子供が1人いるとのことです。国の実態調査で中学生は17人に1人いる結果がでていますが、もう一度調査を見直して、困っている子供が多くいると察しますので、その点、もう少し力を入れて取り組んでいただきたいと思います。</p>
<p>保坂所長 岡根教育長</p>	<p>はい。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>無いようですので、次に、各課報告をお願いします。</p> <p>始めに教育総務課、お願いします。</p>
<p>小野田課長</p>	<p>はい。教育総務課から報告いたします。</p> <p>3ページを御覧ください。</p> <p>12月14日に第1回の青堀小学校校舎改築等整備に係る検討会議を行いました。教育長を会長に、教育部長を副会長、教育委員会関係課長級職員と青堀小学校校長、技術面から建設経済部都市政策課長をメンバーとしています。令和4年度に予定しております「基本構想・基本計画」の策定に向け、校舎のほか、体育館やプールを含めた整備の範囲、改築</p>

<p>岡根教育長</p> <p>須藤参事</p>	<p>場所など、課題整理や基本事項をまとめるための検討を行ってまいります。</p> <p>なお、「基本構想・基本計画」の策定に際しては、保護者や地域住民等青堀小学校関係者を含めた検討委員会を設置し、意見を伺いながら進めていく予定です。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて学校教育課、お願いします。</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。</p>
<p>岡根教育長</p> <p>保坂所長</p>	<p>11月19日に第3回教育支援委員会を401会議室にて開催しました。今回の対象者は、就学前児童4名、小学生7名の合計11名でした。協議の結果、特別支援学級で就学の判定が、就学前児童3名、小学生児童7名、通常の学級で留意観察するが、就学前児童1名でした。</p> <p>12月7日に第3回校長会議を401会議室で行いました。別添の資料1、目次にあるとおり、新春・冬季休業中の行事、冬季休業中の教職員の服務や学力向上、通学路の安全対策等について、各課から説明を行いました。</p> <p>また、校長会議目次の裏面になりますが、卒業式を行うにあたっての留意事項の確認を行いました。感染対策を十分施した上で歌う場合は、最低でも前後左右1メートルの距離を開けること、今年度も来賓の皆様は招待しない等の確認をしました。</p> <p>12月21日に教育長室において、市内11校の小・中学校長と、各学校の教職員の人事異動にかかる教育長面接を実施し、学校長の要望を把握しました。</p> <p>学校教育課の報告は、以上です。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて教育センター、お願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。</p> <p>11月30日、502会議室にて、第1回富津市学校関係行事調整委員会を開催いたしました。校長会をはじめとした各団体の代表者に学校行事調整の基本方針を伝え、各団体から令和4年度の行事の方向性や今後の行事調整の進め方などについて確認しました。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>教育センターの報告は、以上でございます。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告いたします。</p> <p>11月21日に予定していました、ママさんバレーボール大会は、中止となりました。</p> <p>11月23日に予定していました、第37回市民ハイキングは、中止となりました。</p> <p>11月26日、502・503会議室において、第2回富津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会会議が行われ、来年度の健康ウォークラリー大会のコース検討や事業計画について協議が行われました。</p> <p>11月28日、鋸山美術館にて、第13回金谷・石のまちシンポジウムが開催され、高橋市長、岡根教育長が来賓として招かれました。「ギーク遺産—新しい遺産概念の提案—」の演題で産業遺産情報センターの伊東孝氏の講演が行われました。また、講演後には、「日本遺産認定に向けた取り組み」と題したシンポジウムが行われ、伊東孝氏から日本遺産認定に向けたアドバイスがあり、参加者は熱心に聞き入っていました。</p> <p>12月7日、503・504会議室において、富津市社会教育委員会第2回臨時会議が行われ、富津市立図書館整備基本計画(案)について協議が行われ、原案が承認されました。</p> <p>生涯学習課の報告は、以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>最後に公民館、お願いします。</p>
<p>平野館長</p>	<p>はい。公民館から報告いたします。</p> <p>12月8日、富津市民文化祭2021実行委員会の正・副部門長会議を中央公民館で実施しました。議題としては、文化祭の収支報告と次年度の開催日程が話し合われました。収支については、文化祭は中止となりましたが、開催に向け準備をしていた、メインテーマとポスター作品応募者への記念品購入についての報告をいたしました。記念品については、メインテーマの応募者中学生397名に多機能ツールペン、ポスターの応募者47名には図書カードを送りました。支出額は17万815円となりました。</p> <p>令和4年度の文化祭の日程については10月29日、30日、31日を予定し</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>ております。メインテーマは「きらめく笑顔、輝け富津」の予定です。</p> <p>令和4年富津市成人式第5回実行委員会を12月19日に富津公民館で実施いたしました。内容としては、ホールにて司会の進行を中心にリハーサルを行いました。</p> <p>公民館の報告は、以上です。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>各課報告の中で御質問・御意見はございますか。</p> <p>はい。藤平委員。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>はい。教育センターの第1回富津市学校行事調整委員会会議ですが、コロナが収束の方向にあり、まだ今後がはっきりしていませんが、この2年間に、行事にも変化があったと思います。内容よりも日程の調整が中心の調整委員会会議だと思いましたが、そのなかの視点として、コロナ禍でも今までと同じような行事を実施していく方向なのか、内容を変えるけれど行事は同じ、あるいは行事を変えていくのか。富津市教育委員会として視点を示しての調整委員会だったのか。教えてください。</p>
<p>岡根教育長 保坂所長</p>	<p>はい。いかがでしょうか。</p> <p>はい。行事調整委員会では、コロナ禍もありますが、その前に働き方改革を進めていますので、2年前より行事の削減を図っています。これを継続して、コロナ禍でもできる行事の運営をし、来年度、行事を復活して増やしていく方向ではありません。今年度の流れを崩さないで実施していく確認をしました。</p>
<p>岡根教育長 藤平委員 岡根教育長</p>	<p>はい。よろしいでしょうか。</p> <p>はい。</p> <p>ほかにございますか。</p>
<p>平野館長</p>	<p>無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号富津市公民館のあり方の策定について、説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第1号について、御説明いたします。</p> <p>資料2、3を御覧ください。</p> <p>提案理由といたしましては、市全体の公共施設再配置の方針「富津市公共施設再配置計画」の策定に伴い、公民館3館のあり方の必要性について、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例第16条の規定による公民館運営審議会及び富津市社会教育委員に関する条</p>

例第1条の規定による社会教育委員の意見を踏まえ、再配置の方針である「富津市公民館のあり方」を策定するものであります。

この「富津市公民館のあり方（案）」については前回11月18日の会議で御説明させていただきました。会議後、事務局で再度検証したところ一部修正させていただきたい部分がございますので、御説明させていただきます。

資料2を御覧ください。改訂前、改訂後についてですが、まとめとなります。まず、改訂後の二重線が引かれている「社会教育委員」を追加させていただきました。

次に、太字で書かれているまとめの部分ですが、6項目を4項目に変更させていただきました。1番目の「3地区に1館配置を継続する」は変更ありません。

2番目の「耐用年数が到来するまでの間は現状の建物を維持する」の部分については削除させていただきました。理由といたしましては、市民会館は借地契約期間が令和14年3月31日までとなっており、建物の耐用年数が50年ですので50年が来る前での取り壊しなどが考えられ、また、中央公民館は来年50年目を迎える関係などが主な理由となります。

次の3番目の「大規模改修または改築時には機能の複合化、面積縮小する」についてはそのまま残し、この中に4番目の「ホールは1か所に集約し、他2館は多機能集会室対応とする」を含め、新たに「3館については、今後、個別計画に基づき対応する」を加えました。この個別計画についてですが、今後、各館ごとに個別の修繕計画を立ててまいりたいと考えております。

次の「峰上地区公民館は廃止する」については変更ありません。

最後に、「埋立記念館は当面建物を維持する」については、「建物」を削除し、「今後の活用について検討する」を追加させていただきました。

この後、御承認いただければ、市長部局の方へ報告させていただきます。

御審議の程よろしくお願いいたします。

はい。ありがとうございました。

議案第1号について、御質問・御意見等はございますか。

ただ今館長から、資料2について改訂していく説明がありましたが、

岡根教育長



<p>藤平委員</p> <p>岡根教育長 平野館長</p> <p>岡根教育長</p>	<p>改訂前の6項目の内容を鑑みたときに、壊れるまでは現状の建物を維持して、大規模改修または改築時には機能の複合化、面積を縮小するというのは、大規模改修または改築時までは使用すると同じ考え方です。借地の話がありましたが、基本的には使用できる間は使用していく。大規模改修等になった場合は、面積を縮小し、ホールは1か所に集約することを検討するとまとめても同じ意味になります。また、3館は個別計画をしっかりと立てて、具体的な方向をイメージして対応していくということで「富津市公民館のあり方」についてはこのようにまとめました。</p> <p>今年度末までに、公民館のあり方を検討していくと「富津市公共施設再配置推進計画」に位置づけられていますので、方向性を決めて来年度からは、個別計画に基づき再配置を検討していくスケジュール感となっていますので御理解いただけたらと思います。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>はい。藤平委員。</p> <p>はい。「富津市公民館のあり方(案)」の資料を見ますと、埋立記念館というのは、公民館とは別ですか。公民館の大きな括りに入るのですか。公民館のあり方の現状のなかに埋立記念館の記載がなく、課題にはあります。位置づけは、どうでしょうか。</p> <p>はい。いかがでしょうか。</p> <p>はい。埋立記念館は、文化施設になると思いますが、公民館で管理をしていますので、今回含めています。</p> <p>はい。埋立記念館は、文化祭のときに部屋が足りない場合に茶室を使用したりしています。先般も、埋立記念館の扱いについて社会教育委員会会議でも話がありました。子供たちに見学させたり、もっと活用したら良いのではないかとという意見がありました。ところが、展示物も壊れていて改修するには費用がかかるので、展示方法を検討しています。文化施設のイメージです。</p> <p>埋立記念館は、埋め立てを了承した方々が、記念館として建て後世に伝えていく施設になっています。今後どうするか、老朽化していますが建設当時の思いがあるので、対応をどうするかをあり方として検討していく必要があり記載させていただきました。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
--	---

<p>池田教育長職務代理者</p>	<p>ほかにございますか。池田教育長職務代理者。</p> <p>はい。「富津市公民館のあり方（案）」に賛同いたします。個別計画策定にあたっての要望として、「3地区に1館配置を継続する」という方向性がしっかり出ていますので、今後、それぞれの公民館にどのような機能を持たせるのか検討に入るとは思いますが、大事なのは利用率をどう高めるかだと思いますので、ハード面とソフト面の融合化がポイントになると思います。是非、ハード面の充実と合わせて御検討をお願いします。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>ほかにございますか。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>藤平委員。</p> <p>はい。「富津市公民館のあり方（案）」の中の18、19ページの公民館の利用状況ですが、「富津市立図書館整備基本計画（素案）」の中にも、「市立図書館を基幹施設として、公民館図書室を充実していく。」という文言が盛り込まれていたと思います。利用状況の中に図書室が1室あるのは分かりますが、図書室をどの程度利用しているのか、データとしてないのです。</p> <p>「富津市立図書館整備基本計画（素案）」の意見募集のなかに、「富津公民館はとてもありがたいので残してほしい。」という要望があり、ほかにいくつも「富津公民館図書室」という言葉が出てきます。公民館の利用率を上げるためにも、図書室の利用にも視点をもち市立図書館とリンクさせて、資料にも載せたら良いのではないのでしょうか。</p>
<p>岡根教育長 樋口課長</p>	<p>はい。まず、公民館の図書室の関係は生涯学習課長お願いします。</p> <p>はい。委員がおっしゃった「富津公民館の図書室は存続してほしい。」との御意見を多くいただきました。後ほど報告させていただきますが、当面継続してまいります。連携として市立図書館を基幹館、公民館図書室は地区館（分館）として地域の方々を中心に利用していただくよう考えています。おっしゃるようにデータとしてはありませんが、地域の方々を利用しやすい状況は併せて進めていかなければいけませんので、公民館とボランティアの方々との連携を図っていきます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>公民館図書室の利用状況としての括りは、公民館の一室として、公民館として載せますね。</p>

<p>樋口課長 岡根教育長 平野部長</p>	<p>分館としての利用状況は、図書館ができた場合は、別ですね。 はい。図書館ができた場合は、事業シートで把握します。 重なる部分があるので、これからの検討事項ですね。 はい。委員のおっしゃった18、19ページは、「富津市公共施設再配置推進計画」の調査のための「施設カルテ」のフォーマットになっています。</p>
<p>樋口課長 岡根教育長 藤平委員 岡根教育長</p>	<p>公民館の利用状況は、有料の分を載せています。図書室の利用は無料ですので利用状況の把握はなかなか難しいです。 はい。よろしいでしょうか。 はい。 ほかにございますか。 無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。 次の、議案第2号ですが、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。 非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。 挙手全員ですので、議案第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。 なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席する職員の指定はありません。 議案第2号令和3年度富津市教育委員会被表彰者の決定について、説明をお願いします。</p>
<p>小野田課長 岡根教育長</p>	<p><b>【説明】</b> ありがとうございました。 議案第2号について、御質問・御意見等はございますか。 無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。 ここで非公開を解きます。</p>

<p>小野田課長</p>	<p>次に、報告事項に入ります。報告第1号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。</p> <p>はい。報告第1号について、御説明いたします。</p> <p>8ページを御覧ください。富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、別紙のとおり後援申請に対しまして、専決により承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。</p> <p>9ページを御覧ください。内容につきましては、記載のとおり1行目のGOLDEX（株）ほか5件の後援申請があり、それぞれ承認いたしました。時間の関係もありますので、個別の内容は割愛させていただきます。御了承ください。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第1号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、次に報告第2号富津市立図書館整備基本計画(案)について、説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。報告第2号富津市立図書館整備基本計画(案)について、御説明申し上げます。</p> <p>本計画(案)は、12月7日、開催の社会教育委員臨時会議にて協議、検討した結果作成し、12月15日、開催されました市議会全員協議会において、市議会議員の皆様にご説明いたしました。</p> <p>その後、12月21日から1月20日までの間、本計画(案)パブリックコメントによる意見を募集しておりますことを、先に御報告いたします。</p> <p>それでは、資料4、富津市立図書館整備基本計画(素案)にかかる意見の内容と意見に対する考え方を御覧ください。</p> <p>11月18日に開催されました総合教育会議において、計画(素案)にかかる意見の内容と意見に対する考え方を、途中経過として御説明申し上げたところであります。</p> <p>その時点で、いただいた16件の御意見につきまして、御説明申し上げましたが、合計では28件の意見が寄せられました。</p> <p>個々の説明は省略させていただきますが、経費やスケジュールについての意見、児童書の充実や自習室の充実を望む意見、管理運営についての意見や、市民の声が届きやすい図書館にしてほしいなどの意見が寄せられています。</p>

続きまして、資料5、富津市立図書館整備基本計画(素案から案への)修正表を御覧ください。左側から、該当箇所、修正前、修正後、備考となります。主な修正点を申し上げます。

初めに、2ページをお開き下さい。上から2段目、3ページの部分となります。合わせて、資料6、計画案の3ページをお開き下さい。該当箇所3ページ、修正点としては、素案公開での意見に基づきまして、分野別冊数、平面イメージ図など、ページ全体を新たに追加しました。分野別冊数ですが、当初の開架冊数、約6万5千冊の内訳は、一般書42,000冊、児童書20,000冊、YA図書1,500冊、郷土・参考資料1,500冊程度、その他、新聞・雑誌などを想定しています。また、児童書の割合を30パーセント以上とします。

続いて、平面イメージ図は、あくまでも参考図ではありますが、イメージを共有するために掲載いたしました。

また、市立図書館の設置予定場所の床面は、商業施設としての耐荷重が定められていることから、書架の高さを4段程度(概ね150センチ位)に抑えた配架を想定しています。また、一部採光面を取り入れたスペースを確保いたします。イメージ図の採光可能範囲は、窓が大きく開放的な感じのスペースであります。

修正表の3ページを御覧ください。合わせて、計画案は、10ページとなります。該当箇所10ページ上段、修正点としては、(2)公民館・市民会館図書室の役割のうち、富津公民館図書室は、郷土資料を中心とした閉架図書としての利用を考えていましたが、継続してほしい旨の意見が多く寄せられたため、当面継続しつつ、今後、閉架書庫の確保の必要性が考えられるため、図書室のあり方も含め、図書館協議会、公民館運営審議会、社会教育委員会等で検討することといたしました。

次に、該当箇所は、11ページ中段、11運営形態についてのうち、修正点としては、ボランティアの育成の機会を作っていただきたいとの意見を受けまして、図書ボランティアを希望する方を対象に、研修等の実施を明記いたしました。

次に、修正表の4ページを御覧ください。計画案は、10ページとなります。市民の方々の意見を受け、イオンモール富津内に設置した場合と、他に建設した場合の比較を分かりやすくするため、文言全般を見直しま

した。イオンモール富津内に設置予定の図書館と同規模の図書館を新たに建設した場合、図書機能の建設費用、約9億円に加え、エントランス、トイレ、電気・機械設備などの建設費も必要となります。さらに、システム構築、開館準備業務委託などの費用を含めると、約12億円が見込まれます。その他、開館時に約1億円の図書購入費が想定されるため、総額約13億円が見込まれます。また、別途、状況により用地取得費、駐車場整備費、外構工事費なども必要となります。

それに対し、今回予定している図書館設置に係る初期導入費用として、施設改修、システム構築、開館準備業務委託等の費用に約1億5千万円、図書購入費に約1億円、総額2億5千万円程度を見込んでいます。

一方、年間のランニングコストについては、人件費、図書購入費など1億円程度を見込んでおり、イオンモール富津内に設置した場合と、新たに建設した場合、ともに同程度の費用が見込まれます。なお、単独で建設した場合は、別途、空調設備・電気設備などの点検整備費用及び警備費用などの負担が発生します。このように記載を改めました。

最後に、12ページのスケジュールですが、冒頭申し上げましたとおり、12月21日から1月20日までの間、本計画(案)パブリックコメントによる意見を募集しております。その後、1月中に意見を取りまとめまして、2月7日の社会教育委員会議で協議し、本計画(案)の最終案として社会教育委員会議で決定し、教育長への答申を予定しております。

その最終案を2月14日開催予定の教育委員会定例会で御審議いただきたいと考えております。

報告第2号富津市立図書館整備基本計画(案)についての説明は、以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

報告第2号について、御質問はございますか。

はい。嶋野委員。

嶋野委員

富津市立図書館整備基本計画(案)についてですが、(素案)を公開して市民からの意見に基づき、それを取り入れ、分かりやすく文章を見直したことを高く評価いたします。

そのなかで、富津イオンでの図書館の開館にはいろいろ反対な意見などがありますが、初期導入費用や維持管理費が抑えられ、買い物ついで

に気軽に立ち寄れるという利点、富津市には図書館という図書館がなかったわけですから、早期に図書館サービスを提供できるのは、最高の条件だと思います。

10年先が不透明だと懸念する声もありますが、実際、イオンモール富津でスタートしてみると色々な問題点が明確になってくるとと思います。それによって再契約をするか、ほかに移設をするのか、新しく建設した方が良いのか。何年か経って判断していく。

令和5年にイオンモール富津に開館する図書館はホップ・ステップ・ジャンプで言うならばホップではないかと思います。とにかく早くスタートさせる、一歩踏み出すことが市民のためではないでしょうか。

この素晴らしい富津市立図書館整備基本計画（案）に基づいて、早く開館して市民が気軽に立ち寄り、憩いの場としての市立図書館に多くの人が利用することを期待しています。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

ほかにございますか。

無いようですので、次にその他に入ります。

委員の皆様から何かございますか。

無いようですので、執行部からお願いします。

小野田課長

はい。3点申し上げます。

1点目、小中学校トイレ改修工事につきましては、12月13日に最後となった大貫小学校の完了検査を終えまして、これをもちまして全てのトイレ改修工事が終了しましたので、御報告いたします。

2点目は、(株)新昭和からの太陽光発電設備の寄附の件ですが、前回の会議で富津中と天羽中に設置の予定で調整とお話ししましたが、富津中では設置場所の問題があり大佐和中に変更し、現在準備を進めているところです。明確な工事日程が出ておりませんが、確認したところ、1月下旬から現地に入り機器の搬入状況から、今年度中には終わらない可能性があります。

3点目は、次回の教育委員会定例会議を、1月27日木曜日、午前10時から、401会議室にて開催を予定していますので、御承知おきください。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

	以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。
--	---------------------------